



株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)1284

URL: http://www.nbr.co.jp/

「第81回日本薬理学会年会」

ブースの出展および演題を公表致します。

日時：2008年3月17日(月)～19日(水)

場所：パシフィコ横浜 会議センター

ブースおよびポスター発表に皆様のお越しをお待ちしております。

1. ブース展示

中枢試験を中心に、パネルおよびリーフレットを展示します。

試験例：統合失調症、抗うつ、抗不安、学習能検査、パーキンソン病脳虚血、マイクロダイアリシス、痴呆症、その他中枢関連試験

2. 発表演題(一般演題;ポスター発表)

下記6演題につき、各試験担当者が発表します。

- 川崎 由紀子(演題番号:P2J-21、セッション名:皮膚・脂肪組織、発表日時:3月18日(11:00～12:00)、J会場)：
アトピー性皮膚炎モデルの皮膚炎増悪抑制に抗うつ薬は有効か？
- 村澤 寛泰(演題番号:P2I-47、セッション名:中枢神経②、発表日時:3月18日(11:00～12:00)、I会場)：
嗅球摘出ラットの情動過多および脳内モノアミン遊離に及ぼすSertralineの影響
- 山口 和政(演題番号:P2I-46、セッション名:中枢神経②、発表日時:3月18日(13:00～14:00)、I会場)：
ICR雌マウスを用いた中枢性肥満マウスモデルの作製とFluoxetine、DesipramineおよびMilnacipran経口投与の影響
- 平澤 康史(演題番号:P2K-17、セッション名:腎・泌尿器、発表日時:3月18日(11:00～12:00)、K会場)：
メサングウム細胞における糖化cholesterol 凝集タンパクによる細胞増殖におけるTGF-β1の関与
- 杉浦 孝宏(演題番号:P2K-16、セッション名:腎・泌尿器、発表日時:3月18日(13:00～14:00)、K会場)：
マウスを用いた虚血性急性腎不全モデルに対するagmatineの影響
- 松井 ゆかり(演題番号:P3K-02、セッション名:その他②、発表日時:3月19日(13:00～14:00)、K会場)：
グルコマンナンはマウスの食餌性肥満を抑制する

The 81st Annual Meeting of The Japanese Pharmacological Society

第81回日本薬理学会年会

薬理学の原点

日本薬理学会

パシフィコ横浜 会議センター

2008.3.17 Mon ~ 3.19 Wed



こちらから

(株)日本バイオリサーチセンター
業務企画部の連絡先が入手できます。

『心の絆 - その5 -』

弊社では年間400余の試験を実施しています。その中でここ数年、試験オファーの多いのが中枢分野の試験です。特にうつ、抗不安、統合失調症などです。病気の種類はその時代の環境を反映します。例えば、江戸時代にはこうした中枢の疾患は少なく、胃腸病や皮膚病の患者が多かったです。水道もなく衛生状況が悪かったせいです。諺(ことわざ)にある「年寄りの冷や水」も不衛生な川の水は飲んではいけなことから発しています。今、日本では1日約90人が自殺し、9年連続して年間3万人を超えています。この数字は交通事故死の4倍強です。ストレス社会が強まる一方で、忍耐力や我慢する力が弱くなっているなどいろんな要因が挙げられていますが、かけがえのない命をこんな結果で終えることは本意ではありません。今こそ私たちに心の絆を深めることが求められています。

お知らせ:

- 次号予告 遺伝毒性試験について(各論、新Ames試験等)。。。

佐部利 典彦のアートギャラリー(5)

岐阜県出身(1969～)

作品解説

作品タイトル：
「天と地の狭間で
(Part II)」

160cm×160cm 技法：
ペンキ、砂、木片

160cm×160cmという
大作なので、自分の
持っている人間観を
作品に盛り込みました。
(技法の)木片にも、
意味があります。

2007年11月27日(火)～12月2日(日)
に岐阜県美術館のコバルト展に出品

